

ビーフン国内シェアNo.1※1「ケンミン食品」×1月冬ピーマンシェアNo.1※2「JA 宮崎経済連」コラボ企画  
**1,500万個のパッケージを使った**  
**“ビーフンでピーマンをモリモリ食べよう！”キャンペーンを全国で展開**  
 ～ビーフン・ピーマンともに購入者が増加したキャンペーンを好評につき今年も実施します～

ケンミン食品株式会社(兵庫県神戸市・代表取締役社長：高村祐輝)は、宮崎経済連(代表理事会長：坂下栄次)と2023年1月15日から約1か月間、「ビーフンでピーマンをモリモリ食べよう！」キャンペーンを全国で実施します。キャンペーン期間は、宮崎県産ピーマン(グリーンザウルス)1,000万袋にコラボキャンペーン告知をするほか、ケンミン焼ビーフン500万袋のパッケージにピーマンを使ったレシピを掲載します。「野菜によく合う“めん”ランキング」No.1※3のビーフンを通してピーマンの美味しい食べ方を提案をし、野菜の消費拡大と摂取不足の解消に貢献します。

※1 日本税関 2020年ビーフン輸入量(HSコード：1902.19.010)  
 ※2 独立行政法人農畜産業振興機構 ベジ探調



QRコードを読み取ると  
レシビが表示されます



ケンミン焼ビーフン  
ピーマンレシピ掲載  
約500万袋

ピーマン(グリーンザウルス)  
キャンペーン告知  
約1,000万袋

**企画背景**

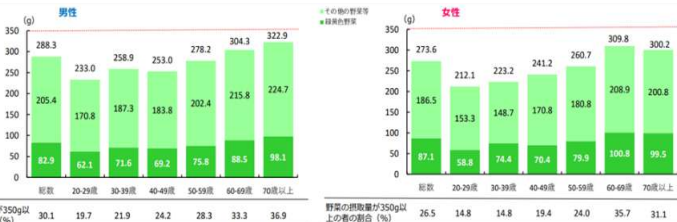
① 野菜の消費は減少傾向が継続

農林水産省の「食料需給表」の国内の主要農産物の消費動向をみると、一人当たりの野菜の消費量は減少傾向が続いている。(※2枚目の補足資料参照)

② 成人一人一日あたりの野菜摂取量の不足

厚生労働省は、健康づくりの指標『健康日本21』における成人1人1日当たりの野菜摂取目標量350gを提唱している。それに対し、摂取量の現状は280g程度で約7割の成人が目標に達しておらず、特に20～40歳代で不足が目立っている。

男女世代別の1人1日当たりの野菜摂取量



資料：厚生労働省「国民健康・栄養調査」(令和元年)  
 注：1) 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年及び3年は調査中止。 2) データは野菜類であり、緑黄色野菜、その他の野菜、野菜ジュース、漬物。

**企画概要**

- ・ **企画名** 宮崎県産ピーマン「グリーンザウルス」&ケンミン焼ビーフン「ビーフンでピーマンをモリモリ食べよう！」レシートキャンペーン
- ・ **応募期間** 2023年1月15日(日)～約1か月間
- ・ **対象商品** 宮崎県産ピーマン「グリーンザウルス」、ケンミン焼ビーフン  
※2つの対象商品を同時購入のレシート1枚毎に1口の応募
- ・ **景品** 宮崎県産季節の野菜と、おすすめビーフンの詰め合わせを200名様にプレゼント

**企画のねらい**

① 昨年度も実施した効果絶大のキャンペーンで、野菜の消費拡大に貢献

昨年度キャンペーン前月と当月を比較したところ、ビーフン・ピーマンともに浸透率(購入する人の割合)・購入率(購入回数の割合)が増加し、キャンペーン効果が明確に表れており、このキャンペーンを実施することで野菜の消費拡大に貢献したい。



② 野菜によく合う“めん”ランキング1位のビーフンで野菜不足の解消に貢献

野菜によく合う“めん”ランキング1位のビーフンを通して、ピーマンの美味しさを知ってもらうことで、野菜摂取不足の解消に役立ちたい。



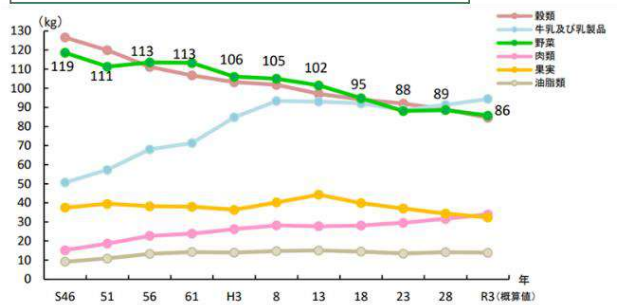
## 補足資料

### ●国内の野菜の消費動向について

右記のグラフの緑色の折れ線が示すように一人当たりの野菜の消費量が減少しており、人口増加も見込めない現在では、日本全体の消費量の減少傾向は続くと予測される。

※野菜の消費動向は、**緑色折れ線**を参照

主要農産物の1人1年当たりの消費動向



資料：農林水産省「食料需給表」  
注：データは供給数量（＝消費者等に到達した食料）であり、実際に摂取された食料の数量ではない。

## 〈参考資料〉

### ■ピーマンを使ったレシピ例

①やみつきになる無限ピーマンの焼きビーフン  
<https://www.kenmin.co.jp/recipe/45316.html>

トマトの約5倍のビタミンCを含み、カロテンが豊富なピーマンをたくさん使っています。簡単にできるレンジ調理のレシピです。



②切り方次第でこんなにおいしい！ピーマンたっぷり焼ビーフン  
<https://www.kenmin.co.jp/recipe/43170.html>

ピーマンの切り方ひとつで、ピーマンを苦く感じにくくなります。ピーマン嫌いな子どもでも食べられる焼ビーフンです。ピーマン1袋を丸ごと使った野菜もしっかり摂れるレシピです。



### JA 宮崎経済連とは

JA 宮崎経済連の主幹事業は「園芸農産事業」「畜産事業」で、宮崎農業の発展に全力を注いでいます。宮崎県は、全国でもトップクラスの産出額を誇る農業県です。この農業県「みやざき」の持続的な発展のために、国内でこれから迎える本格的な少子高齢・人口減少時代の中、農業従事者の急速な減少や高齢化、労働力不足などの構造的課題だけでなく、物流の改善・効率化やスマート農業への対応、疾病や自然災害への備えなど、従来の方法や役割等の単なる踏襲だけでなく、時代の変化に対応した生産・流通構造への挑戦が課題となっており、その解決のために、協同組合として常に自らの変革に努め、組合員、消費者、社会のニーズに応えることのできる組織になることを目指している組織です。現在、協同会社(現 16 社)を設置し農畜産物の加工や販売、その他系統経済事業の機能強化を図っています。  
<https://www.kei.mz-ja.or.jp/>

### ケンミン食品とは

1950年神戸創業のビーフンメーカー。1960年発売の『ケンミン焼ビーフン』はギネス世界記録™『最も長く販売されている焼ビーフンブランド』。国内ビーフン市場の52.8%のシェアで日本一。創業者高村健民に因み、健康(健)を皆さま(民)に提供するという理念を持つ。ビーフンの他にも、フォー、ライスパスタ、ライスペーパーなど米を原料とした加工食品を製造する専門企業である。近年、グルテンフリーがトレンドの欧米にも輸出し親しまれている。2018年地域未来牽引企業、2020年ひょうごオンリーワン企業に認定。明治安田生命 J1 リーグヴィッセル神戸のオフィシャルスポンサー。J3 リーグ藤枝 MYFC ユニフォーム・パンツパートナー。  
<https://www.kenmin.co.jp/>



**ケンミン食品株式会社**

■ 本件に関するお問合せ窓口 ■  
ケンミン食品株式会社 広報室 担当：田中 (070-2273-8559)・平奥(070-8812-8814) TEL：078-366-2054  
e-mail：kenminpr@kenmin.co.jp  
〒650-0024 兵庫県神戸市中央区海岸通5丁目1番1号